第 39 回大阪市廃棄物減量等推進審議会会議要旨

1. 日　　時　平成 19 年 12 月 21 日(金)　午後 2 時から午後 4 時

2. 場　　所　大阪市環境局　第１・２会議室

3. 出 席 者

（委　員）

郡嶌会長、大橋委員、小川委員、小畑委員、武智委員、中根委員、服部委員、花嶋委員、原田委員、東元専門委員、松本委員、宮川委員、村田委員、山際委員

（環境局）

辻企画担当課長、深津廃棄物処理計画担当課長、村山収集輸送効率化担当課長、谷一般廃棄物規制担当課長

4. 議　　題

「大阪市における事業系ごみ減量施策のあり方」について

・「大阪市における事業系ごみ減量施策のあり方について」の答申（とりまとめ案）について

5. 議事要旨

(1) 環境局から資料に基づき、審議内容の項目整理、答申（とりまとめ案）について説明を行った。

(2) 意見等の概要

・ごみ減量にあたってはビルの管理者等がキーとなるので、「排出事業者」「事業者」などの表現を適切にすべきである。

・中小規模事業者では、資源物（例えば紙）の量も小口になるので、こうした少量の資源物を協働で回収するシステムを作る必要がある。

・ごみ焼却によるエネルギー活用も啓発すべき視点である。

・アパートマンションの分別排出の促進などはコンプライアンスの視点からも啓発が必要である。

など

(3) 今後の対応

・今回の審議会での審議に引き続き、次回は答申（案）について審議を行う。

6. 会議資料

(1)　第３９回　大阪市廃棄物減量等推進審議会　資料１

(2)　　〃　　資料２（答申とりまとめ案）